

アートシェア信州

～ダンスと音楽がつなぐ道～

スターティングイベント

日時：2025年8月21日(木) 14:00～15:00

会場：伊那文化会館 (小ホール)

〒396-0026 長野県伊那市西町5776 Tel.0265-73-8822

入場料：無料 (申し込み不要)

プログラム

事業説明、アーティスト紹介、ワークショップデモンストレーション、今後のスケジュール発表、質疑応答

長野県と、(一財)長野県文化振興事業団、県内3町村(小布施町・松川村・中川村)が、(一財)地域創造と連携し、『アートシェア信州～ダンスと音楽がつなぐ道～』(公共ホール創造ネットワークモデル事業)を、令和7年度から8年度にかけて実施します。コンテンポラリーダンスとクラシック音楽のアーティストによるアウトリーチ並びに作品制作と公演を行い、県立3文化会館(ホクト文化ホール・長野県伊那文化会館・キッセイ文化ホール)を核に、県内の公共ホールのネットワークをより強靱なものにし、さらなる地域活性化を目指します。

コンセプト

—地域に根ざしたARTのたすきを未来へつなげる—

- ① 文化芸術へのアクセス拡大と参加機会の創出
- ② 多様な芸術鑑賞機会の充実と人材育成
- ③ 3つの県立文化会館の地域における役割の拡充



横山彰乃

ダンサー／振付家

大田市出身。東洋的な身体感覚に着目した独自のムーヴメントを探究する。音と緻密に繋がった個々の感覚に焦点を当てた性別に囚われない振付言語と、情景を意識した空間作りで、可視と不可視の境界を越えるダンスならではの瞬間を踊り立ち上らせる。ダンスカンパニー「lal banshees」を主宰し、ヨーロッパ最大級のダンスプラットフォームAerowaves、Spring forward(ギリシャ)等に招聘され国内外で作品を上演。YOKOHAMA DANCE COLLECTION 2020グランプリの審査員賞、ポロサス寄付基金Camping 2020賞(2020)、第16回日本ダンスフォーラム賞(2022)等受賞。2021年よりセゾン文化財団セゾン・フェロー。www.yokoyamanaa.com



外山賀野

チェロ

長野市出身。これまでに長瀬冬嵐、寺島都志子、伝田正則各氏に師事。小諸高等学校音楽科を卒業後、現在の師匠であるオーケストラ・アンサンブル金沢名誉楽団員Ludovit Kanta氏の元に弟子入り。その後、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。セシリア国際コンクール、大阪国際音楽コンクール入賞。これまでに山下一史指揮/東京交響楽団、松井慶太指揮/オーケストラ・アンサンブル金沢と共演。2021年にはコロナ禍による生活の変化を受け、出張演奏会「Oto Project」を立ち上げ、その活動の様子がメディアに取り上げられる。現在、長野を拠点に全国各地でオーケストラの客演や異文化とのコラボなどの演奏活動を行うほか、北信地域を中心にチェロ教室を主宰。



海沼優衣

パーカッション・マリンバ

長野市出身。長野日本大学高等学校卒業。武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科打楽器専修を首席卒業。大学在学中は選抜学生によるコンサートに出演する他、学内管弦楽団メンバーに首席ティンパニ奏者として選抜され、国内演奏旅行にて各地を回る。日本打楽器協会主催第34回打楽器新人演奏会出演。平成30年度長野県新人演奏会出演。卒業後関東圏内での演奏活動を経て、2023年より活動の拠点を長野県に移す。現在は県内外の実力派アーティストとジャンルを問わず演奏活動を行うとともに、吹奏楽等打楽器全般の指導にもあたっている。長野市内にてマリンバ教室を開講中。これまでに打楽器・マリンバを山田和矢、吉原すみれの各氏に、ピアノを武藤祐子、丸田ユミ、塚越淑子の各氏に師事。長野県若手芸術家支援事業「next」登録アーティスト。

<https://www.instagram.com/yui.kainuma/>

主催:長野県、長野県文化振興事業団、小布施町、松川村、中川村 共催:一般財団法人地域創造 (公共ホール創造ネットワークモデル事業)

問い合わせ:(一財)長野県文化振興事業団 キッセイ文化ホール企画広報課 E-MAIL:matsubun-kikaku@naganobunka.or.jp